

第2回臨時会
6/29

待望の除雪ドーザ取得

第2回臨時会を開き、一般会計補正予算と除雪ドーザ取得の2議案を審議し、原案のとおり可決しました。
議案の主な内容は右記のとおりです。

一般会計補正予算(抜粋)

- ◆庁舎トイレ用水設備補修経費
- ◆林道小平線の補修経費
- ◆ペそら漬けコンテスト開催経費
- ◆住宅リフォームに対する助成経費

除雪ドーザの取得(11トン級 1台)

行政調査先の糸田町では生涯学習について視察戦前は炭鉱の町として繁栄したが、現在は跡地を工業団地に整備し経済基盤を確立している。
くらしの大学や人材バンクを活用した38サークルに町民500人ほどが学んでいる。また国際交流も活発で、アメリカなど46の国と地域から計538人のホームステイを受け入れている。
大刀洗町では議会活性化対策について視察。平成20年から一般質問を休日に行い傍聴者増加を図っている。一般質問は休日の9時から開始し、1日ばかりで行う。職員は休日



の振替えで対応している。平成23年3月に議会改革特別委員会を設置。同年4月に第1回議会報告会を開催している。
広川町では町民主体の地域コミュニケーションを視察。地域おこしは人づくりをテーマに行政と町民が一体で推進しており、職員を地区担当制にして33自治会の地域づくりの企画立案から参加。徹底した協働の町づくりに感服した。(記 芳賀)

地域おこしは人づくり

総務文教 常任委員会 7/2~7/4

訪問先
福岡県糸田町【いとだ】
福岡県大刀洗町【たちあらい】
福岡県広川町【ひろかわ】

厚生産建 常任委員会 7/4~7/6

訪問先
高知県四万十町【しまんと】
高知県梶原町【ゆすはら】
高知県大豊町【おおとよ】

あるがままを側面支援

4月役員内に「元気集落プロジェクト班」を設け、職員2人が集落を巡り、高齢者の困りごとに耳を傾けている。全85集落のうち62が限界集落だ。だが、高齢化が原因で消滅した集落は「つだけ。町は「隣の家に行くにも山道を上り下りしなければならず足腰が丈夫なお年寄りが多い」と分析。大がかりな対策なしでも集落の自立は可能と考え05年専従職員による高齢者宅巡回を始め、携帯電話等による「見守りネットワーク事業」を展開している。集落の変化の「あるがまま」を受け入れ、側面支援する取り組みであった。



見守りネットワーク機器

意見書

議員発議で意見書が提出され、審議の結果、いずれも全員賛成で可決され、内閣総理大臣をはじめ各関係大臣、衆・参両院議長に送付し、その実現を要請しました。

■住民の安全・安心を支える行政サービスの体制・機能の強化を求める意見書

送付先 内閣総理大臣
総務大臣
国土交通大臣
衆議院議長
参議院議長

■村山総合支庁北庁舎を充実し、地域づくりの拠点として機能強化を求める意見書

送付先 山形県知事

■脳脊髄液減少症の医療に関する意見書

送付先 内閣総理大臣
厚生労働大臣

採 請 願 扱

- 国の行政サービスの充実を求める請願
請願者/国土交通労働組合
紹介議員/齋藤 公一 遠藤 宏司
- 村山総合支庁北庁舎の充実を求める請願
請願者/医療・教育の充実と北庁舎の存続を求める
北村山地区県民の会 会長 池田 俊郎
紹介議員/遠藤 宏司
- 脳脊髄液減少症の医療に関する請願
請願者/脳脊髄液減少症友の会 代表 荒川 ミキ子
紹介議員/関 幸悦
- 今宿・新町地区の流雪溝設置に関する請願
請願者/今宿区長 荒井 功志
新町区長 高橋 功
紹介議員/村形 昌一



厚生産建常任委員による今宿、新町地区の現地確認

ちよつと一休み



7月8日に山形新幹線開業20周年記念イベントとして芭蕉連のみなさんによる阿波踊りが披露され、観光客から大きな声援を受けていました。

人 事 案 件



吾妻 直美氏
(仲 通)

教育委員会委員の 任命に同意



遠藤 和子氏
(曙 町)

人権擁護委員の 推薦に賛成